2018

平成30年度
武蔵野美術大学
造形学部
転科試験要項

web出願

Musashino Art University

2018

平成30年度

武蔵野美術大学
造形学部
転科試験

Contents

P01 2年次転科について

P02 出願から転科までの流れ

転科受入年次・選考方法・試験日程

P03 提出作品等について

P05 受入人数

出願資格

転科学年の選択

併願について

出願期間

出願方法

P06 web出願登録について

検定料

出願上の注意

P07 web出願システムの利用手順

P08 検定料の支払い方法

P09 出願書類

作品提出について

個人情報の保護について

受験票について

携行用具

P10 受験時の配慮について

転科試験場

受験上の注意

合格発表

転科手続

P11 学費

既修得単位の認定について

P12 資格取得について

過去の転科試験問題について

その他

2年次転科について

【2年次転科試験実施学科】
日本画学科
油絵学科(油絵専攻・版画専攻)
彫刻学科
視覚伝達デザイン学科
工芸工業デザイン学科
建築学科
映像学科
芸術文化学科
デザイン情報学科

上記学科では3年次転科に加え、2年次転科も選択できます。それにより
・3年次への転科のみを志望
・2年次への転科のみを志望
・3年次への転科を第一志望、2年次への転科を第二志望
からの選択が可能となります。
試験は3年次転科試験、2年次転科試験を共通試験として実施するため、3年次転科・2年次転科の両方を志望する場合も個別に受験をする必要はありません。ただし2年次転科を志望する場合でも、3年次転科と同じ出願資格を満たしていなければなりません。※1
(P05出願資格参照)

上記学科については、出願時に志望する転科学年を選択してください。
なお、3年次転科を第一志望、2年次転科を第二志望とすることができるのは、同学科・専攻を志望する場合に限ります。※2
また2年次転科を第一志望、3年次転科を第二志望とすることはできません。

※1　大学1年次修了(見込)者の2年次転科は認めておりません。
※2　油絵学科の油絵専攻または版画専攻を志望する場合は、P05「併願について」を確認してください。

出願から転科までの流れ

2017 11月

出願

10月31日(火)～11月14日(火)
＊web出願登録は
11月14日[15:00]まで
＊検定料の支払いは
11月14日[18:00]まで

2017 12月

作品等提出

下表参照

試験日

12月17日(日)、18日(月)
(日本画・彫刻学科は
12月19日(火)、20日(水))

合格発表

12月23日(土)11:00

2018 1月

転科手続

1月11日(木)必着

2018 4月

転科

転科受入年次・選考方法・試験日程

学科・専攻		受入年次	選考方法	11月27日(月)	11月30日(木)	12月12日(火)	12月16日(土)	12月17日(日)	12月18日(月)	12月19日(火)	12月20日(水)
日本画学科		3・2	・書類審査 ・面接 ・作品審査 ・実技試験 (鉛筆デッサン)						作品等提出 14:00→16:00	実技試験 (鉛筆デッサン) 9:30→12:30	面接 13:00→
油絵学科	油絵専攻	3・2	・書類審査 ・面接 ・作品審査				作品等提出 14:00集合	面接 9:30→			
	版画専攻	3・2									
彫刻学科		3・2	・書類審査 ・面接 ・作品審査 ・実技試験 (鉛筆デッサン)						作品等提出 15:00集合	実技試験 (鉛筆デッサン) 9:30→12:30	面接 13:00→
視覚伝達デザイン学科		3・2	・書類審査 ・面接 ・作品審査 ・実技試験 (デザイン)				作品等提出 10:00→12:00	実技試験 (デザイン) 9:30→12:30	面接 9:30→		
工芸工業デザイン学科	クラフトデザインコース	3・2	・書類審査 ・面接 ・作品審査					作品等提出 8:30→9:00 面接9:30→			
	インダストリアルデザインコース										
	インテリアデザインコース										
空間演出デザイン学科	セノグラフィコース	3	・書類審査 ・面接 ・作品審査 ・実技試験 (デザイン)					作品等提出 8:45→9:15 実技試験 (デザイン) 9:30→12:30 面接 13:30→			
	インテリアデザインコース										
	環境計画コース										
	ファッションデザインコース										
建築学科		3・2	・書類審査 ・面接 ・作品審査 ・実技試験 (デザインテスト)					作品等提出 8:45→9:15 実技試験 (デザインテスト) 9:30→12:30 面接13:30→			
基礎デザイン学科		3	・書類審査 ・面接 ・論文または制作物の審査 ・小論文	作品等提出 10:00→16:30				小論文 9:30→11:00 面接 12:00→			
映像学科	映像表現コース	3・2	・書類審査 ・面接 ・作品論文審査			作品等提出 9:30→12:00		面接 9:30→			
	写真表現コース										
芸術文化学科		3・2	・書類審査 ・面接 ・過去2年間の学習および研究成果による審査				作品等提出 13:00→16:00	面接 9:30→			
デザイン情報学科		3・2	・書類審査 ・面接 ・過去2年間の研究成果による審査 ・小論文		作品等提出 14:00→16:00			小論文 9:30→11:00 面接 13:00→			

＊試験教室、ポートフォリオ等の提出場所は試験当日に大学正門でお知らせします。
＊工芸工業デザイン学科クラフトデザインコースは入学後、金工・木工・陶磁・ガラス・テキスタイルのいずれかを専攻します。

提出作品等について

学科・専攻		提出作品等	提出日時
日本画学科		**1.絵画作品2点** ［日本画50号以上、1年以内に制作したもの］ **2.ポートフォリオ** ［A4サイズのファイルに作品写真など10点程度］	12月18日（月） 14:00→16:00 返却：面接終了後
油絵学科	油絵専攻 版画専攻	**1.実技作品2点** ［1年以内に制作したもの］ **2.ポートフォリオ** ［A4サイズのファイル1冊にまとめたもの］	12月16日（土） 14:00集合 返却：12月18日（月） 11:00集合
彫刻学科		**1.実技作品（近作）3点** ［室内展示を原則とする（搬入扉サイズ235cm×98cm）］ **2.ポートフォリオ** ［A4サイズのファイルに作品写真など10点程度］	12月18日（月） 15:00集合 返却：面接終了後
視覚伝達デザイン学科		**1.ポートフォリオ** ・A3サイズに、作品の写真、コピー、説明の文章、および作品現物などを構成・ファイルし、作品またはその制作過程をまとめたもの ・補足資料として論文を提出することも可。その場合は400字詰め原稿用紙3枚以内に要旨をまとめたものを併せて提出すること	12月16日（土） 10:00→12:00 返却：面接終了後
工芸工業デザイン学科	クラフトデザインコース インダストリアルデザインコース インテリアデザインコース	**1.実技作品3点** **2.ポートフォリオ** ［A2サイズのパネルもしくはファイルにまとめたもの］	12月17日（日） 8:30→9:00 返却：面接終了後
空間演出デザイン学科	セノグラフィコース インテリアデザインコース 環境計画コース ファッションデザインコース	**1.近作3点** **2.ポートフォリオ** ［日頃の成果を写真、図表等でまとめたもの］	12月17日（日） 8:45→9:15 返却：面接終了後
建築学科		**1.近作または論文** **2.ポートフォリオ** ［日頃の成果を写真、図表等でまとめたもの］	12月17日（日） 8:45→9:15 返却：面接終了後
基礎デザイン学科		**1.論文または制作物** ・制作物についてはファイル形式のポートフォリオに、これまでの研究活動をわかりやすくまとめたもの ・論文、制作物ともデザインに関する研究でなくてもよい	11月27日（月） 10:00→16:30 返却：面接終了後
映像学科	映像表現コース 写真表現コース	**1.近作2点** 論文またはポートフォリオ（作品・論文など、学習および研究成果を、ファイル形式によって、わかりやすくまとめたもの）も可	12月12日（火） 9:30→12:00 返却：面接終了後
芸術文化学科		**1.ポートフォリオ** 過去2年間の作品・論文など、学習および研究成果を、ファイル形式によって、わかりやすくまとめたもの	12月16日（土） 13:00→16:00 返却：面接終了後
デザイン情報学科		**1.ポートフォリオ** ・過去2年間の作品・論文などの研究成果をA3判のファイル形式によって、わかりやすくまとめたもの ・補足資料として論文および制作物、メディアに収録した作品を添付することも可	11月30日（木） 14:00→16:00 返却：面接終了後

＊ポートフォリオ、作品等の提出場所は試験当日に大学正門でお知らせします。

＜提出作品等についての注意事項＞

1. 全学科共通
   ① 志願者本人が持参してください。また提出時には受験票（P09「受験票について」参照）も持参してください。12月8日以前に提出日が定められている場合は、学生証、健康保険証等の身分証をお持ちください。
   ② 郵送による提出は定められたコース、提出物以外は基本的に認めませんが、持参が困難な場合は、事前に入学センター[TEL:042-342-6995/e-mail:nyushi@musabi.ac.jp]へお問い合わせください。
   ③ 提出する作品には1点につき1枚ずつ「作品用氏名ラベル」を貼付してください。ポートフォリオは1冊を1点とみなします。
   ④ 提出作品等は、試験最終日に持ち帰ってください。ただし油絵学科は12月18日〔月〕に返却します（11:00集合）。
2. 映像学科の作品等提出上の注意事項
   ① 映像作品の場合の注意
      ○自らが制作したものに限ります。集団制作の場合は、自分の役割を明記してください（出演、道具、衣装等の関わりのみの場合は本人の作品とはみなしません）。
      ○作品を収録するメディアはDVDに限ります。DVDはファイナライズ処理を済ませ、パソコン以外のDVDプレーヤーで再生できることを確認してください。
   ② 写真作品の場合の注意
      ○写真作品は1シリーズを1点とみなします。
3. デザイン情報学科の補足資料の提出上の注意事項
      ○補足資料を収録するメディアはCD、DVDのいずれかにしてください。
      ○データ量はCDまたはDVD1枚に保存できる量にしてください。
      ○ファイル形式は任意ですが、そのファイルが動作する環境（機種、OS、ソフトウェアなど）と操作手順を明記したものを添付してください。ただし、特殊なドライバ、プラグインなどを必要とするものは避けてください。
      ○再生はWindowsまたはMacOS上で行います。ただし、ネットワークには接続しませんので、ホームページなどの制作物はCDまたはDVDにすべて保存してください。
      ○ビデオや動画などのデータについては、1つのファイル（10分以内）にまとめてください。
      ○ウイルス対策については、万全を期しておいてください。
4. その他、作品等提出について不明な点は入学センター[TEL.042-342-6995／e-mail:nyushi@musabi.ac.jp]へお問い合わせください。

受入人数

転科試験における受入人数は次のとおりです。

学科・専攻		3年次 受入人員	2年次 受入人員
日本画学科		若干名	若干名
油絵学科 油絵専攻		若干名	若干名
油絵学科 版画専攻		若干名	若干名
彫刻学科		若干名	若干名
視覚伝達デザイン学科		若干名	若干名
工芸工業 デザイン学科	クラフトデザインコース インダストリアルデザインコース インテリアデザインコース	若干名	若干名
空間演出 デザイン学科	セノグラフィコース インテリアデザインコース 環境計画コース ファッションデザインコース	若干名	ー
建築学科		若干名	若干名
基礎デザイン学科		若干名	ー
映像学科	映像表現コース 写真表現コース	若干名	若干名
芸術文化学科		若干名	若干名
デザイン情報学科		若干名	若干名

出願資格

本学造形学部(通信教育課程を除く)の2年次以上に在学し、62単位以上修得している者または2018(平成30)年3月修得見込の者。
[2年次在学生の場合は2018(平成30)年3月に62単位以上修得と併せて3年次進級要件を満たす見込の者]
＊合格発表後に修得単位数を満たすことができない等、転科資格を満たすことができないと判明した者に対しては合格の取り消しを行います。

転科学年の選択

【2年次転科試験実施学科】
日本画学科、油絵学科(油絵専攻・版画専攻)、彫刻学科、視覚伝達デザイン学科、工芸工業デザイン学科、建築学科、映像学科、芸術文化学科、デザイン情報学科

上記学科は3年次転科に加え、2年次転科も行えます。
・3年次への転科のみを志望
・2年次への転科のみを志望
・3年次への転科を第一志望、2年次への転科を第二志望
のいずれかから出願の方式を選択をしてください。

※2年次転科を志望する場合でも、3年次転科と同じ出願資格を満たしていなければなりません。
※3年次転科を第一志望、2年次転科を第二志望とすることができるのは、同学科・専攻を志望する場合に限ります。
※2年次転科を第一志望、3年次転科を第二志望とすることはできません。
※試験は3年次転科試験、2年次転科試験を共通試験として実施するため、3年次転科・2年次転科の両方を志望する場合も個別に受験をする必要はありません。
※大学1年次修了(見込)者の2年次転科は認めておりません。

併願について

同一学科・専攻の3年次転科を第1志望、2年次転科を第2志望とすることはできますが、異なる学科・専攻を併願することはできません。

出願期間

2017(平成29)年10月31日(火)9:00～11月14日(火)15:00 [web出願登録＋郵送(消印有効)]
＊検定料の支払いは11月14日[18:00]まで。

出願方法

まずweb出願システムにて出願登録を行ってください。その後、web出願システムから出力した宛名票を貼付した角2サイズの封筒に出願書類を封入し、郵送(速達簡易書留)してください。
web出願システムの利用手順については、P07を参照してください。

web出願登録について

web出願登録では受験者情報、出願情報のほか、
- **学習・研究内容（400文字以内）**
- **志望理由（400文字以内）**
- **転科後の学習・研究計画（600文字以内）**
- **本学卒業後の計画（400文字以内）**

の入力も必要です。

検定料

35,000円

＊第2志望を併願した場合も同額です。
＊web出願システムより出願期間内にお支払いください。
＊詳細はweb出願システムガイダンスページを参照してください。
＊検定料の他に、web出願手数料が別途必要です。

出願上の注意

1. 出願書類に不備があった場合は出願が無効となる場合があります。
2. 検定料支払い後の志望学科・専攻・コースの変更は認めません。
3. いったん受理した出願書類および検定料は、事由のいかんを問わず返還しません。
4. 出願書類に虚偽の記載があった場合、転科を取り消すことがあります。

web出願システムの利用手順

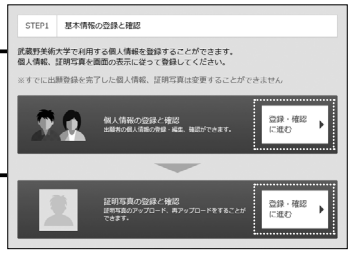
STEP 1 ガイダンスへアクセス

https://exam.52school.com/guide/musabi

出願手続きの流れなどをよく読んで出願方法を確認してください。

STEP 2 マイページへアクセス

受験者情報・顔写真を登録してください。



STEP 3 入試種別の選択・出願情報の入力

画面の表示に従って必要な情報を入力してください。[**出願初日は9:00～、出願最終日は15:00まで**]

STEP 4 支払い方法の選択

下記より支払い方法を選択してください。

支払い可能な取扱い機関

◆クレジットカード
- VISA
- MasterCard
- JCB
- AMERICAN EXPRESS
- Diners Club

クレジットカードでの支払いは登録と同時に決済となります。

◆コンビニエンスストア
- デイリーヤマザキ
- ヤマザキデイリーストア
- スリーエフ
- ローソン
- ミニストップ
- ファミリーマート
- サークルKサンクス
- セイコーマート

◆ATM
(Pay-easy利用可能なATM)
- ゆうちょ銀行
- 三菱東京UFJ銀行
- 三井住友銀行
- みずほ銀行
- りそな銀行など

◆ネットバンキング
- 楽天銀行
- じぶん銀行
- 住信SBIネット銀行
- ジャパンネット銀行
- その他

都市銀行、地方銀行、労働金庫、信用金庫、信用組合など

STEP 5 検定料の支払い

登録完了画面に支払い時に必要となる番号が表示されます。
支払い機関によって手順が異なるため、ご確認のうえ、検定料をお支払いください。
(**11月14日(火)は18:00まで**にお支払いください。)
支払い方法の詳しい手順は次ページを参照ください。

STEP 6 印刷し、他の提出書類とともに大学へ郵送

出願完了

STEP 7 受験票の印刷

受験票は郵送されません。

12月8日(金)11:00以降にマイページへアクセスし受験票を印刷してください。

検定料の支払い方法

詳しい支払い方法は、登録完了画面、または申込確認画面にてご確認ください。

※**11月14日（火）は18:00まで**にお支払いください。

コンビニエンスストア

ATM

デイリーヤマザキ ヤマザキデイリーストア スリーエフ

店頭レジ

1. レジで「オンライン決済」と伝える
2. タッチパネルにオンライン決済番号を入力
3. 支払い内容確認
4. レジで検定料を現金で支払う※
5. 領収書（レシート形式）を必ず受け取る

ローソン ミニストップ

Loppi

1. **「各種サービスメニュー」**を選択
2. **「各種代金・インターネット受付・スマートピット（Smart Pit）／クレジット等のお支払い／Amazon等受取り」**を選択
3. **「各種代金お支払い」**を選択
4. **「マルチペイメントサービス」**を選択
5. お客様番号・確認番号入力
6. 支払い内容確認
7. 発券された申込券（受付票）をレジへ持参し、検定料を現金で支払う※
   申込券（受付票）発行後は30分以内にレジにて支払ってください。
8. 取扱明細兼領収書を必ず受け取る

ファミリーマート

Famiポート

1. **「コンビニでお支払い」**を選択
2. **「各種代金お支払い」**を選択
3. **「番号入力画面に進む」**を選択
4. お客様番号入力
5. 確認番号入力
6. 支払い内容確認
7. 発券された申込券（受付票）をレジへ持参し、検定料を現金で支払う※
   申込券（受付票）発行後は30分以内にレジにて支払ってください。
8. 取扱明細兼領収書を必ず受け取る

サークルK サンクス

Kステーション

1. **「各種支払い」**を選択
2. **「11ケタの番号をお持ちの方」**を選択
3. **「マルチペイメントサービス」**を選択
4. お客様番号入力
5. 確認番号入力
6. 支払い内容確認
7. 発券された申込券（受付票）をレジへ持参し、検定料を現金で支払う※
   申込券（受付票）発行後は30分以内にレジにて支払ってください。
8. 取扱明細兼領収書を必ず受け取る

セイコーマート

クラブ ステーション

1. **「インターネット受付各種代金お支払い」**を選択
2. オンライン決済番号入力
3. 支払い内容確認
4. 発券された申込券（受付票）をレジへ持参し、検定料を現金で支払う※
   申込券（受付票）発行後は30分以内にレジにて支払ってください。
5. 取扱明細兼領収書を必ず受け取る

Pay-easy 利用ATM

1. **「税金・料金払い込み」**などを選択
2. 収納機関番号「58021」を入力
3. お客様番号入力
4. 確認番号入力
5. 支払い内容確認
6. 「現金」または「キャッシュカード」を選択し支払う※
7. ご利用明細票を必ず受け取る

※ゆうちょ銀行・銀行ATMを利用する際、現金で10万円を超える場合はキャッシュカードで支払ってください。
コンビニエンスストアを利用の場合は現金で30万円までの支払いとなります。

ネットバンキング

登録完了画面の「ネットバンキングで支払い」ボタンをクリック。
利用したい金融機関を選択し、ネットバンキングサイトから検定料を支払ってください。
※事前にネットバンキングの利用契約が必要です。

支払手数料について

※検定料のほかに、手数料900円が必要です。登録時にご確認ください。
※複数回登録する場合、支払手数料がそれぞれ必要となります。

出願書類

※「本学所定の用紙」は本学webサイトよりダウンロードしてください。

1. 志願確認書
web出願システムでの出願登録および検定料の支払い完了後、印刷を行ってください。
2. 成績証明書
3. 提出作品自己作成証明書（本学所定の用紙）
「提出作品自己作成証明書」の記載内容を確認し、署名・捺印のうえ、提出してください。

作品提出について

「提出作品自己作成証明書」（本学所定の用紙）は他の出願書類とあわせて郵送してください。志願者本人は提出する作品等が自ら制作したものであることを誓約してください。また、指導教員等より提出作品等が志願者本人の作品であることの証明を取得してください。親族・友人による証明は不可とします。
「作品用氏名ラベル」（本学所定の用紙）を提出作品1点につき1枚ずつ貼付のうえ、作品提出を行ってください。ポートフォリオは1冊を1点とみなします。

個人情報の保護について

出願にあたってお知らせいただいた住所、氏名、その他の個人情報は、学校法人武蔵野美術大学個人情報保護基本方針に則り、転科試験業務、および個人を特定しない形での各種統計資料作成に利用します。これらについては個人情報保護法規定に則して契約を締結した委託業者において行います。出願された方の個人情報は本学が明示する用途に限り使用し、委託業者がその委託業務を超えて他の目的に使用することはありません。

受験票について

各自web出願システムからA4サイズの通常のコピー用紙にプリントアウトし、試験当日に持参してください。
郵送はしませんのでご注意ください。
プリントアウトは**12月8日（金）11:00以降**できるようになります。

携行用具

・受験の際は、必ず以下の指定用具を各自携行してください。
・用紙、キャンバスおよびイーゼル等は本学で用意したものを使用します。
・試験場において下記携行用具の一部の使用を禁じる場合もあります。

学科	試験科目	携行用具
日本画学科	鉛筆デッサン	鉛筆、消具、カッターナイフ、フィクサティーフ（定着液）、パネルまたはカルトン（51cm×66cm以上）、画鋲またはクリップ、その他鉛筆デッサン用具
彫刻学科	鉛筆デッサン	鉛筆、消具、カッターナイフ、フィクサティーフ（定着液）、パネルまたはカルトン（51cm×66cm以上）、画鋲またはクリップ、その他鉛筆デッサン用具
視覚伝達デザイン学科	デザイン	糊（スティック糊は可、スプレー糊は不可）、三角定規、直定規、コンパス、カッターナイフ、ハサミ、鉛筆、消具
空間演出デザイン学科	デザイン	彩色用具（水性、油性、その他）、作図用具（三角定規、金属製直定規、コンパス）、糊（スティック糊は可、スプレー糊は不可）、カッターナイフ、カッターマット、ハサミ、鉛筆、消具、セロテープ
建築学科	デザインテスト	製図用具一式（T定規必須、製図板不要）
基礎デザイン学科	小論文	鉛筆またはシャープペンシル（BまたはHB）、消具
デザイン情報学科	小論文	鉛筆またはシャープペンシル（BまたはHB）、消具

＊いずれの試験においても、スケッチブックやスクラップブック等の素材集の使用は認めません。

受験時の配慮について

身体上の理由により、受験の際に配慮を希望する場合は、事前に必ず入学センター[TEL.042-342-6995]までご連絡ください。また、出願後に不慮の事故等(交通事故、負傷、発病等)により配慮が必要となった場合は、速やかに上記までご連絡ください。

転科試験場

鷹の台キャンパス
※作品等の提出場所、試験教室等は、当日にお知らせします。

受験上の注意

①試験開始の30分前までに入構するようにしてください。なお、受験生以外の者は入構できません。
②プリントアウトした受験票を必ず携帯してください。試験当日、受験票を忘れたときは、入学センターまで申し出てください。受験票の再発行には時間を要することがありますが、そのことによる試験時間の延長等は行いません。
③試験場には時計はありません。必要な場合は持参してください。使用する際はアラーム音等を必ず切ってください。また、携帯電話を時計代わりに使用することは禁止します。
計算・辞書・通信・撮影等の機能がある時計や電子機器等の試験場内での使用は禁止します。
④試験場内での携帯電話の使用は一切禁止します。試験場に入室する前に必ず電源を切り、カバンにしまってください。
⑤実技試験の用紙、イーゼル等は本学で用意するものを使用します。
⑥実技試験によっては、当日試験場にて席順を抽選で決めるものもあります。
⑦答案用紙の指定された氏名欄以外への本人の氏名、受験番号等の記載を禁じます。
⑧試験時間中は試験監督の指示に従ってください。スケッチブックやスクラップブック等の素材集の使用、用具の貸し借り、私語は禁止します。また、試験監督の許可なく、自席を離れないでください。
⑨カンニング等の不正行為があった場合、当該年度の試験はすべて失格とします。
⑩受験に際し、試験監督の注意や指示に従わなかった場合、または不適切な行為があった場合は、受験の停止を命じます。
⑪試験時間中に発病その他の事故などが起きたときは、試験監督へ申し出て指示に従ってください。
⑫試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症(インフルエンザ、結核、はしか等)に罹患している場合は、他の受験生や試験監督等への感染の恐れがあるため、原則として受験をお断りしています。
⑬受験生は、試験終了まで試験場から退出することはできません。
⑭試験が午前・午後にわたる場合は、昼食を持参してください。構外に買いに出ることはできません。
⑮試験の解答の所有権、著作権は本学に帰属し、解答用紙等の返却はいたしません。また、本学の入試資料として入学試験ガイドや本学ウェブサイトに掲載、進学説明会で展示することがあります。

合格発表

2017(平成29)年12月23日(土)11:00
web出願システムのマイページ[https://exam-entry.52school.com/musabi/mypage]にて発表します。

合格者全員に合格発表と同時に「合格通知書」および「転科手続書類」を郵送します。
「合格通知書」および「転科手続書類」が合格発表後3日を過ぎても届かない場合は、2018(平成30)年1月5日(金)以降に入学センター[TEL.042-342-6995／9:00～16:30／日曜日・祝日を除く]にお問い合わせください。
※3年次・2年次を併願した場合、3年次に合格した者は、2年次については合格の対象者となりません。
合否に関して、電話等による問い合わせはお答えしません。

転科手続

合格者は下記の期日までに所定の学費を納入(銀行振込)し、転科手続書類を郵送してください。
2018(平成30)年1月11日(木)必着
「合格通知書」「転科手続書類」の不着または遅配等、理由を問わず転科手続期限後の手続は認めません。

学費

2018(平成30)年度の学費は次のとおりです。

	前期分(転科時)	後期分(9月)
授業料	592,500円	592,500円
実習費*1	14,750～32,750円	14,750～32,750円
維持費	15,000円	15,000円
施設費	150,000円	150,000円
合計	772,250～790,250円	772,250～790,250円
年間合計	1,544,500～1,580,500円	

*1. 実習費は学科・専攻により異なります。
注1) 卒業年次には別途、校友会費が徴収されます。

実習費(6か月分)

学科・専攻	実習費(6か月)
日本画学科	16,500円
油絵学科油絵専攻	26,250円
油絵学科版画専攻	26,250円
彫刻学科	32,750円
視覚伝達デザイン学科	19,750円
工芸工業デザイン学科	28,750円
空間演出デザイン学科	14,750円
建築学科	14,750円
基礎デザイン学科	14,750円
映像学科	32,750円
芸術文化学科	14,750円
デザイン情報学科	32,750円

既修得単位の認定について

文化総合I類科目およびII類科目は原則としてすべて認定し、転科後の学科でも継続して卒業所要単位に含むことができます。
しかし学科別科目は、転科前の学科と転科後の学科の単位構成上の差異から、1年次より在籍していた学生よりも多く単位を修得しなければならないこともあります。転科を希望する学生は、留意してください。
転科生は個人ごとに修得すべき単位数が違うので、転科入学後に個別に、修得すべき単位数をお知らせします。

資格取得について

教育職員免許状

本学では、所定の単位を修得し、卒業することにより以下の教員免許状が取得可能です。

卒業学科	免許状の種類・教科	
日本画学科 **油絵学科** **彫刻学科**	高等学校教諭一種免許状	美術
		工芸
視覚伝達デザイン学科 **工芸工業デザイン学科** **空間演出デザイン学科** **芸術文化学科**	中学校教諭一種免許状	美術
デザイン情報学科	高等学校教諭一種免許状	情報

＊建築学科・基礎デザイン学科・映像学科は、課程認定を受けていないため、教員免許状の取得はできません。

2年次・3年次転科生について

転科後から、教職課程を始めた場合、卒業までに所定の単位を修得することが出来ない場合があります。
未修得単位については、卒業後、科目等履修生になって修得することにより、免許状を取得することができます。

学芸員資格取得

学芸員資格を取得するには、博物館法・同法施行規則に基づいた所定の科目を卒業必要単位に加えて履修し、単位を修得しなければなりません。転科後に学芸員課程の履修を開始した場合、資格取得に必要な全単位を卒業までに修得することは極めて困難です。未修得単位については卒業後に科目等履修生として修得することが可能です。

過去の転科試験問題について

過去の転科試験問題は、大学webサイトにて一部公開しています。
詳細は「受験生の方へ」のページよりご確認ください。
http://www.musabi.ac.jp/

その他

本要項より変更があった場合は、別途大学webサイトにてお知らせします。